

公益財団法人新潟市スポーツ協会  
令和4年度第2回評議員会議事録

1. 日時 令和5年3月24日（金曜日） 自16時00分 至17時00分

2. 場所 白山会館 大平明浄の間 新潟市中央区一番堀通町1-1

3. 評議員現在数及び定足数

現在数 50名 定足数 26名

4. 出席状況

(1) 出席評議員（30名）

小野 瑞樹、平松 賢一、柴田 秀嗣、菊池 和雄、田中 量、國兼 忠男、  
伊藤 正、平田 和夫、豊田 詠子、伊東 博孝、鈴木 明、法龍院 充、  
若林 功、大倉 一男、坂本 和幸、佐々木篤行、立川喜代博、鷹野 志保、  
高橋 誠、加納 幹久、早見 和夫、野沢 孝義、関谷美恵子、高岡美代子、  
伏見 忠、原野 司、村井 卓也、須田 俊勝、小林 葉子、山崎 友章

(2) 欠席者（20名）

高松 茂雄、大林 昌智、北村 京子、遠藤 聡一、高橋 雅朝、湊谷 喬、  
寺尾 英臣、丸山 英人、竹谷 耕作、田中 るみ、齋藤 研策、浅野 昌禧、  
竹松 譲、板垣 淳二、涌井 秀行、土田 公一、岩城 祐一、樋口 昭彦、  
阿部 信一、傳川 秀雄

(3) 出席理事（5名）

副 会 長：山内 春夫、荻莊 誠、坂上 昭、阿部 眞也  
常 務 理 事：寺尾 公西

(4) 出席監事（2名）

川島 朝臣、廣川 俊司

(5) 議案説明及び報告

椎谷事務局長、伊藤副主査

定刻、冒頭に中原会長が所用により欠席のため、山内副会長が挨拶を述べた後、議長は公益財団法人新潟市スポーツ協会（以下本協会という）定款第18条第2項により山内副会長が議長となり、開会を宣言した。事務局は、評議員現在数50名、うち出席者30名、欠席者20名により、本協会定款第19条第1項にもとづき、本評議員会は適法にして有効に成立している旨、報告を行なった。

議長は、本協会定款第20条第2項にもとづき、議事録記名押印人は議長及び出席した評議員の中から2名であることを告げ、次の評議員を指名し、両氏はこれを承諾した。

評議員 法龍院 充

評議員 鷹野 志保

## 5. 議決事項

- 第1号議案** 令和5年度基本方針および事業計画について  
**第2号議案** 令和5年度収支予算（案）について  
**第3号議案** 令和5年度資金調達および設備投資の見込みについて

## 6. 議事顛末

- 第1号議案** 令和5年度基本方針および事業計画について

議長は第1号議案について上程。椎谷事務局長は基本方針および事業計画について資料により説明した。

本件に関して、以下の質問があった。

（加納評議員） 区スポーツ協会補助金について、秋葉区が一番少なく、西蒲区が一番多いが金額の根拠はあるか。

（椎谷事務局長） 合併当初の金額が原資となっており、当初から秋葉区が最も少なく、西蒲区が最も大きかった。このため、補助金の平準化を行ってきて、現在は東・西・中央区と同等の金額となっている。区スポ協の補助金については、今後検討を進めていく。

慎重審議の結果、出席評議員全員一致で可決された。

- 第2号議案** 令和5年度収支予算（案）について

議長は第2号議案について上程。伊藤副主査は収支予算（案）について資料により説明した。

慎重審議の結果、出席評議員全員一致で可決された。

- 第3号議案** 令和5年度資金調達および設備投資の見込みについて

議長は、第3号議案について上程。椎谷事務局長は資料により説明を行なった。

慎重審議の結果、出席評議員全員一致で可決された。

## 7. その他

### （1）専務理事の補欠選任について

椎谷事務局長は、木津 茂 専務理事が令和5年3月9日付で辞任し、後任として現副会長の阿部 眞也 氏が4月1日から就任することを報告した。

### （2）本協会のロゴ作成について

伊藤副主査は、広報誌「躍動」に記載のとおり、本協会のロゴが1月に完成したことを報告した。今後は、加盟団体や区スポーツ協会でも使用できるようにロゴ使用に関する要綱などのルールづくりを進めていく。

(3) 評議員の旅費について

加納評議員より、評議員の旅費の支給について検討してもらいたいという意見があった。椎谷事務局長は規程により、評議員には旅費を支給できないことになっていることを説明し、支給の可否については、今後時間をかけて検討したい旨を述べた。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17時00分、議長は閉会を宣して解散した。

上記の決議を明確にするため、議長及び議長の指名した出席評議員は次に記名押印する。

令和5年3月24日

公益財団法人新潟市スポーツ協会 令和4年度第2回評議員会

議 長 山 内 春 夫

評議員 法龍院 充

評議員 鷹 野 志 保